

学校教育目標	自ら学び、優しさと たくましさをもった子どもの育成	経営理念 ミッション・ビジョン	どの子ども「熊野第四小学校で学んで良かった」と思えることをめざして 全教職員で協働的に取り組む学校、笑顔溢れる快適で心地良い学校、 地域から信頼され協働の要として愛される学校
--------	--------------------------------------	--------------------	---

評価計画(4月末提出)					自己評価				学校関係者評価			n改善方策				
中期経営目標 (3年後を見据えて)	短期経営目標 (今年度)	目標達成のための方策	評価項目・指標	g 目標値	h達成値	h達成値	i=h/g 達成度	j評価 A~D 4段階評価	k結果と課題の 説明 (短期経営目標 についての評価 結果)	l自己評価に関する評価 (関係者評価者の合計人数)			m コメント	11月	2月	
					11月	2月				イ 適正	ロ 不適正	ハ 分からない				
(確かな学力)	(1) 自己実現の基礎となる 確かな学力 をつける。	算数科の確かな学力向上に関して、次の点について数値の結果を残す。 ① 基礎学力 定着の徹底 ② 思考力・表現力 の向上 ⇒ 論理的説明力の育成 ③ 主体的な学び の基盤作り ⇒ 学びの必然性 ⇒ 家庭学習の改善と定着	① 標準学力調査 において (a)対全国平均比 1.03以上もしくは、 (b)対前年度比 1.03以上の児童の割合	80%												
			② 協同的な学び・論理的説明力に関する児童アンケート での肯定的回答 論理的説明力に関する 評価問題 の通過率	80%	83.9%	1.11	A	・授業研において説明力の育成に視点を置いて協議を進めてきた。今後もこの取り組みを継続する。 ・実力テスト(9月、12月)を実施し、改善を図りながら取り組んでいる。								
			③ 学びの必然性 を高める指導の工夫を行うとともに、 予習を中心とした家庭学習 を質的・量的に改善し定着させることで、 主体的な学びの素地 を整える。	90%	93.9%	1.04	A	・児童の学習意欲は高い。 ・予習への取組(達成率約75%)に課題がみられるため、家庭学習の内容の充実を行う。								
(豊かな心)	(2) ルールを守り、自他を大切にする 児童の育成	④ 規範意識、自他の尊重 に関して、データ変化の結果を残す。 ⇒「 がん熊スキル 」等を徹底	④ 次の内容について 指導を徹底し、適切に評言し続ける ことを通して、 規範意識、自他の尊重 に関して価値づけていく。 ○無言移動 ○無言掃除 ○静止して笑顔で挨拶 ○PPG ○四秒礼 ○靴そろえ	90%	86.4%	0.96	B	・児童の方は5月と比べて数値にあまり変化は見られない。 ・運動会や熊四小文化の日などの学校行事を通して指導を充実させたことにより、教師の肯定的評価が増した。								
			④ 指導者の 行動観察による達成度 の割合	90%	65.8%	0.73	B									
(たくまやかな体)	(4) 主体的に 体を鍛える 児童の育成	⑤ 多様な動きに対応できる、 しなやかな身体づくり に向けて、 柔軟性 を高める運動に児童自らが意欲的に取り組む。	⑤ 立位体前屈でこぶしのつく児童 の割合	80%	70%	0.88	B	・毎朝の柔軟タイムの取組の成果が出ている。								

数値で、一喜一憂する必要はない。がんばっておられる。

家庭学習を改善し、定着させる。
・フォローアップ週間(1月18日~22日)
・自主勉強の実態交流会
・次時につながる宿題(例:社会科における人物調べ)

大変よくてきている。
・月目標の徹底
・短期集中
(例:月曜日の朝は、靴そろえの日)

柔軟性を高める運動への取組
・日々の取組の習慣化